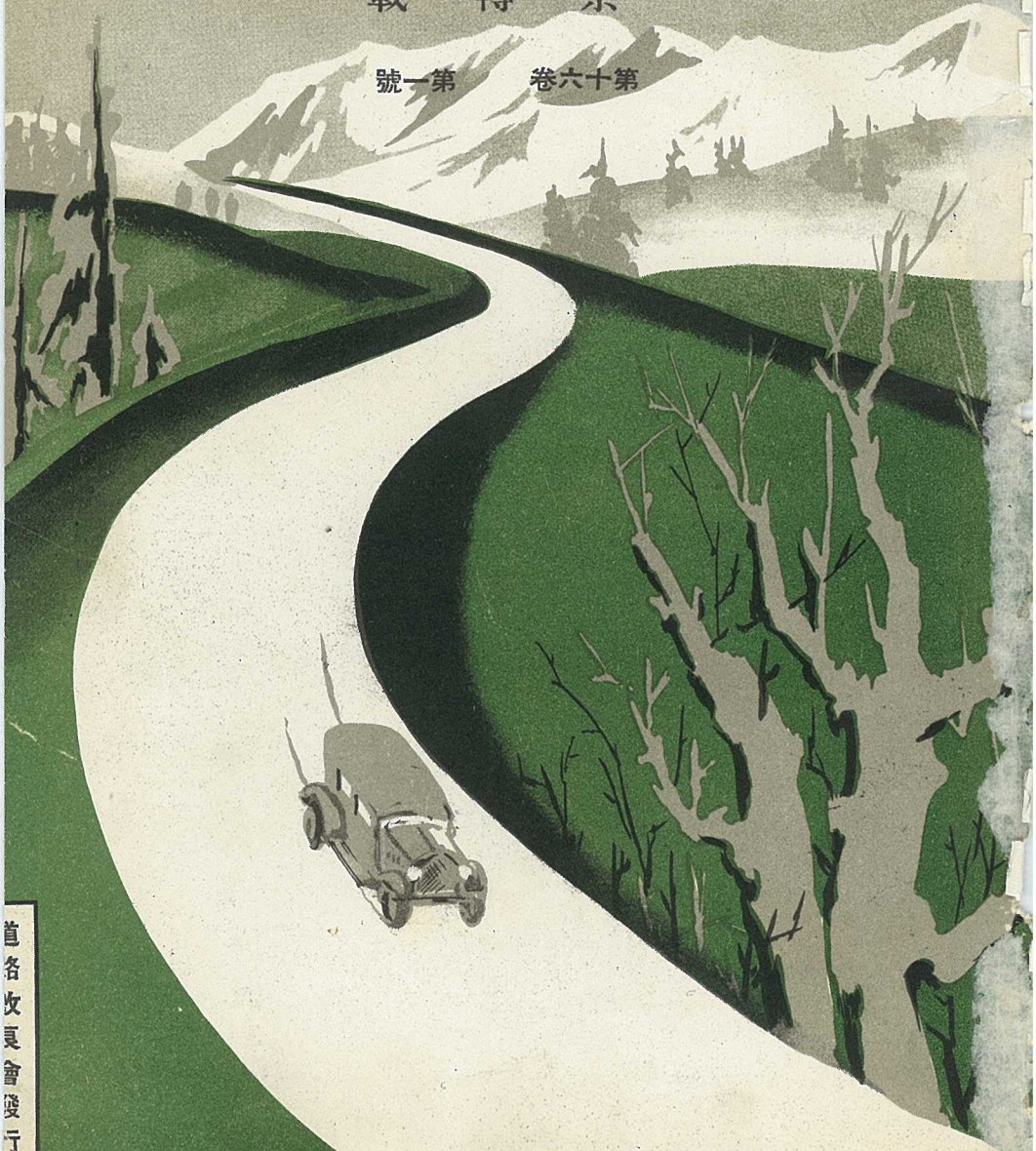


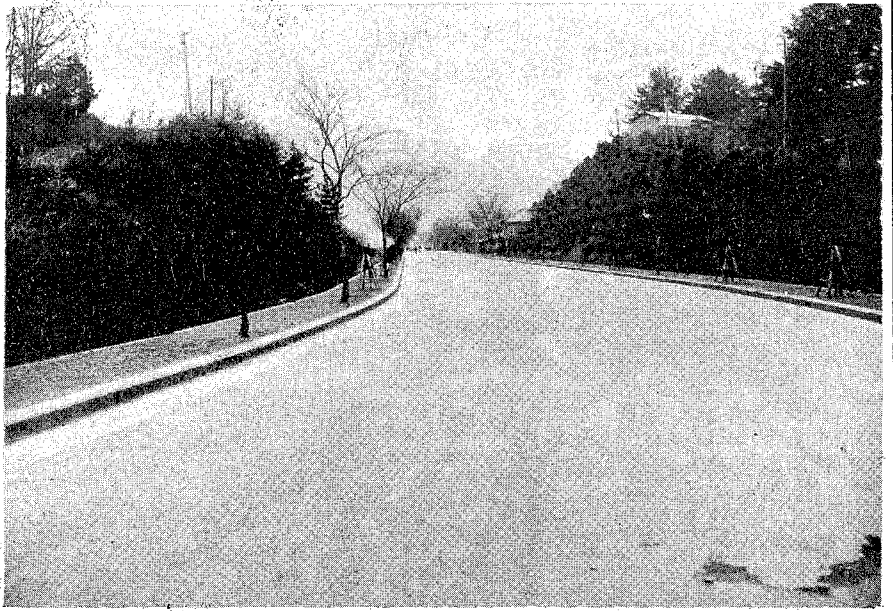
道路の改良

禁轉載

第一號

第十六卷





伊勢神宮參道（ワーレナイト・ビテユリシツク舗装六厘厚）

昭和八年十二月竣工

謹賀新年

昭和九年元旦

日本石油株式會社道路部

營業種目 アスファルト其他各種道路及一般工事請負
 特許ワーレナイト・ビテユリシツク舗装東洋一手施工
 特許ベノリシツク舗装東洋一手施工
 特許デツプアフルト舗装一手施工
 日石アスファルト乳劑製造販賣、工事請負
 各種石油製品・國產アスファルト製造販賣

營業所 東京、横濱、名古屋、大阪、京都、福岡、下關、
 小樽、新潟、秋田、臺北、京城、大連、新京

賀

正

道路鋪裝用

專賣特許瀝青乳劑「エマルピア」
製造販賣並鋪裝工事請負

瀝青乳劑「エマルピア」種類

透入用 瀝青乳劑「エマルピア」

不凍性 瀝青乳劑「エマルピア」

急硬性 瀝青乳劑「エマルピア」

濃厚 瀝青乳劑「エマルピア」

混合用 瀝青乳劑「エマルピア」

東京瀝材工業所

東京市京橋區銀座西三丁目一番地碌々館

電話 京橋 一、三二五番

製造工場 橫濱市鶴見區菅澤町一九五

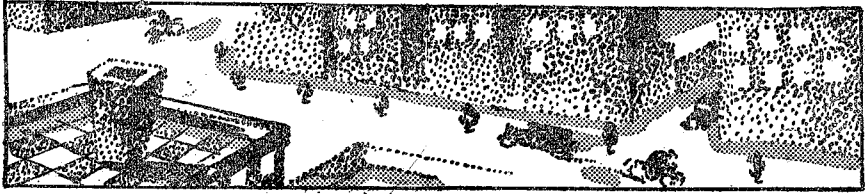
電話 鶴見 一、一三一番

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座二丁目二、九

電話 京橋自二、一三〇 至二、一四九番

— 說明書贈呈 —



道路の改良 第十六卷 第一號 目次 昭和九年一月一日發行

口繪 伊勢神宮參道
名島橋(福岡縣)

卷頭言 (二)

論說

道路政策轉進の一路 道路改良會々長 水野鍊太郎(三)

自動車と道路 衆議院議員 山榊儀重(七)

新春路政の展望 内務省道路課長 武井群嗣(二〇)

鐵道と道路の發達 慶應大學教授 野村兼太郎(三)

研究

ゴム輪の發達と鋪裝の簡易化 内務技師 島野貞三(三〇)

道路使用理論の序説 大阪市役所 坂口軍司(三六)

府縣市町村より見たる道路事業(九) 平井良成(四〇)

技術

歩道幅員の決め方に就て 九州帝國大學工學部 久野重一郎(四六)

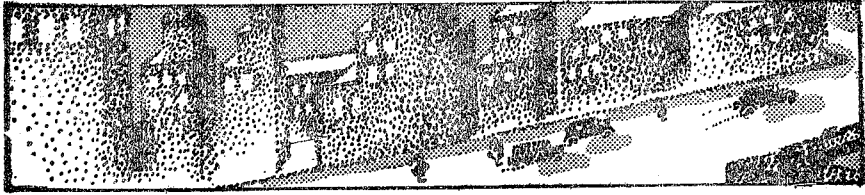
銻接鋼橋(一) 内務技師 青木楠男(五〇)

鋪裝用瀝青乳劑の規格並に試験法比較(二) 内務技師 西川榮三(五七)

海外道路時事

道路照明と交通事故 佛國に於ける鐵道 内務省土木試驗所長 物部長穗(六〇)

工學博士



漫 録

道路大會の感想記 (續き)

新谷喜之助・角谷仲治郎・岡本市治郎・白井治平・田中爲藏・信實覺太郎・木下新十郎・辻尾勝三郎・原健・淺岡純逸・津中作治・植田捨三郎・仲芳三郎・中澤源之助・辰見長三郎・井田善七・山原作太郎・宮内重之助・玉田勇・片木房太郎・辻利吉・楠野泰夫・村上清・初島腹江・坂根惣太・成瀬修一郎・吉田諒一・郎・田中平吉・山本福太郎・森山技師・箕輪庄太郎・志村近造・平川保一・兒玉二三・伊藤丑松・浦井保次郎・倉田光三

隨 筆

時 事 雜 感

批評と紹介

白 洋 漁 夫 (三九)

道路愛護の賞金利用

神奈川縣土木部長 田 邊 良 忠 (三三)

愛知縣尾張大橋竣工式舉行の概況

愛知縣土木部長 川 越 篤 (三四)

地 方 通 信

北海道地方・關東地方・東北地方・東山地方・東海地方・近畿地方・中國地方・九州地方

假 面 劇

交通整理のいろ／＼……不器用者の起用……暗黒より光明へ……國務大臣なきか……パスから電車へ……其情飼犬に及ぶ……道しらべ……官私立大學の優劣……交通地獄の濟度？……

法 令

藤 村 藤 治 (二五)

雜 報

滿洲國四市長の挨拶……藤原俊雄氏夫人の計……
叙任辭令……
編輯室の内外……

立 日

アスファルトブロック

謹 賀 新 年

「アスファルト
ブロック」に疑義を懐かるゝ士に懇ふ

「アスファルト
ブロック」は

最も理想的鋪装
材である

最も危険なる材
料であります

何となれば

鋪装後幾許もなくして著しく磨損
し甚しきは基礎を露出せる或種の
「アスファルトブロック」もある

同時に
一層繁劇なる「トラフィック」に於
て方に拾年能く所期の優良状態を
保つ特殊の「アスファルトブロッ
ク」も有るからであります

炯眼の士は既に前記の實相を洞察せられたる結果「アスファルトブロック」の材質と鋪装工法とを特に指定せられ以て萬全の策を講ぜらるゝに至りました。

「アスファルトブロック」の素材及其構成に對する基礎的研究より發足し特殊の特許材料につき、徹底的嚴重なる試験を施せる後之を世に出せしより既に十星霜、最も古き歴史を有し而も終始一貫優良なる實蹟により其眞價を確保せる製品と之に加ふるに簡易にして而も完全無缺なる鋪装工法とは兩々相俟つて茲に「アスファルトブロック」鋪装に對する杞憂を全く一掃せり。曰く「日立アスファルトブロック」曰く「日立鋪装工法」即ち之なり。

日 本 鑛 業 株 式 會 社

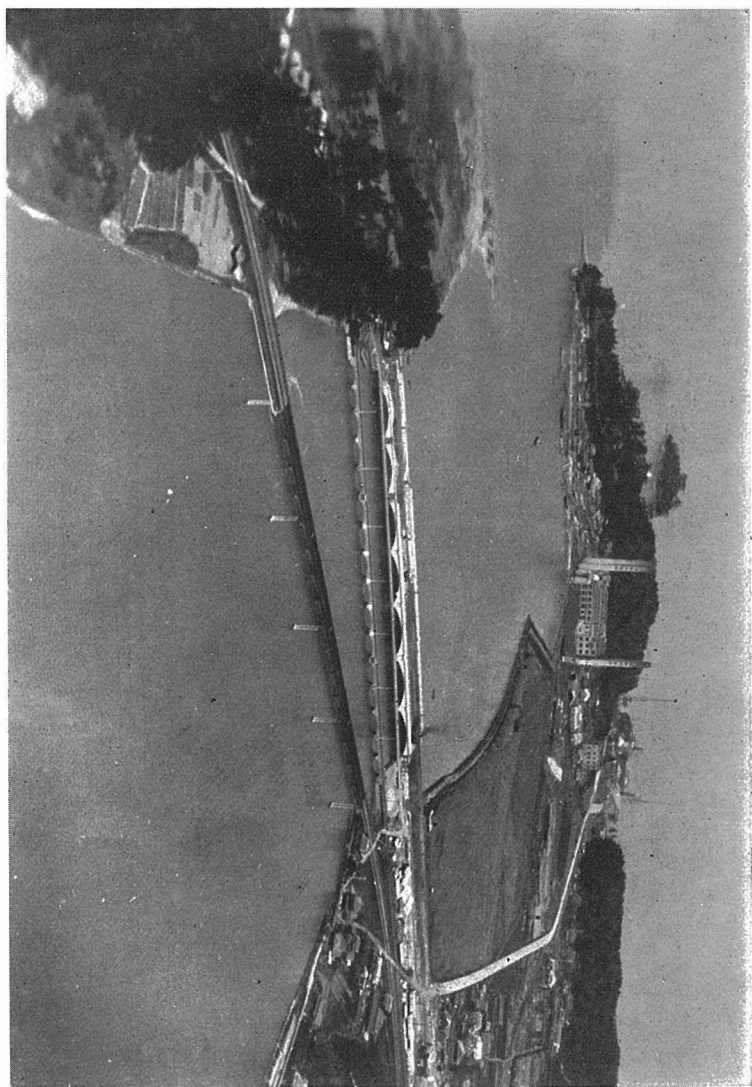
東京丸ノ内

大阪中ノ島

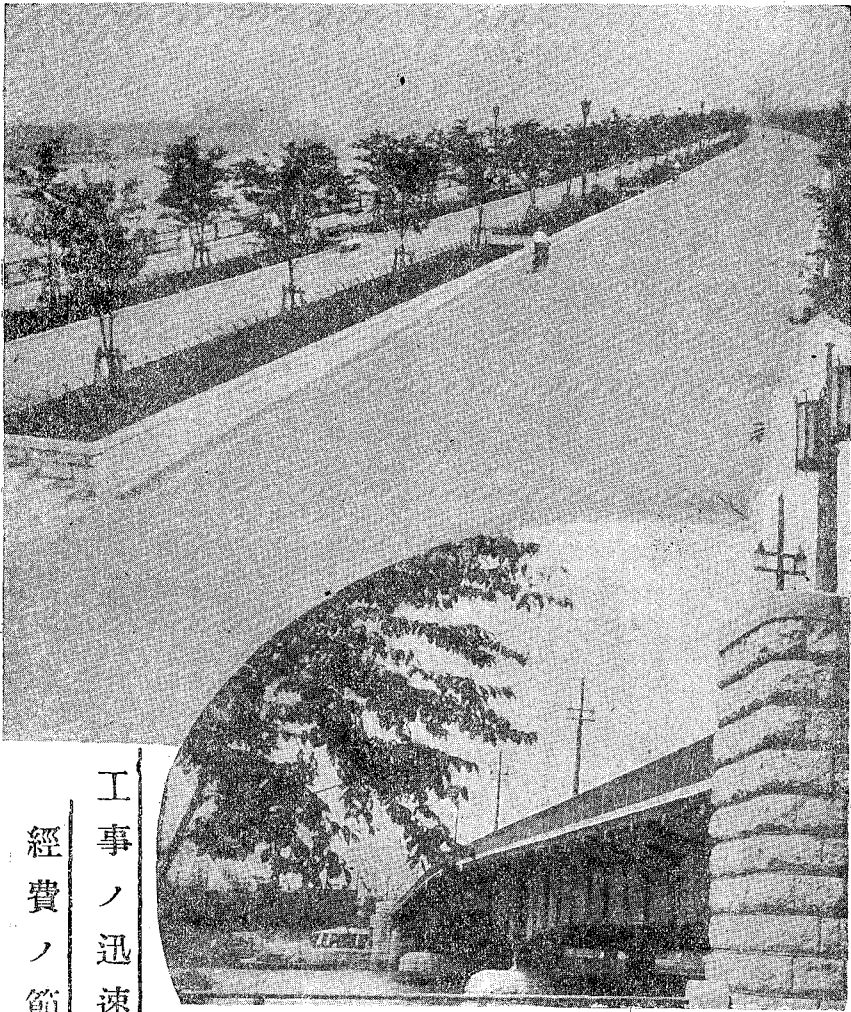
電話丸ノ内(23)1241-7

電話本局 260-4

名 島 橋 (福 岡 縣)



正 賀



工事ノ迅速ト
経費ノ節約ニ

アサノベロセメント

淺野セメント株式會社

謹賀新年

昭和九年一月一日

道路改良會

(理事就任順)

顧問	床次竹二郎
會長	水野鍊太郎
副會長	潮惠之輔
同	橋本圭三郎
常務理事	唐澤俊樹

同	山田英太郎
理事	中島久萬吉
同	松木幹一郎
同	中川正左
同	桐島像一

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

山 湯 物 前 中 丹 宮 算 牧 佐 堀 長
田 澤 部 川 川 羽 崎 正 上 切 岡
乙 三 長 貫 吉 七 通 太 信 善 隆
三 千 穂 一 造 郎 之 郎 一 一
男 穂 穂 穂 穂 穂 穂 穂 穂 穂 穂 穂

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 幹 監 同
事 事

小 都 岩 三 佐 牧 田 新 大 飯 武 大 喜
島 筑 澤 浦 藤 野 中 居 村 沼 井 橋 安
效 通 忠 七 利 樂 好 善 清 一 群 新 健
督 恭 郎 恭 之 丞 太 一 省 嗣 太 次
郎 郎 郎 丞 郎 一 一 郎 郎 郎

謹
賀
新
年

祈會員諸彥之御健康

昭和九年一月一日

道路改良會編輯部一同

第七回國際道路問題調查

報告書頒布廣告

第七回國際道路問題タル 一、セメント系鋪裝 二、瀝青材料 三、街路又ハ地方道路面 四、交通安全ノ確保 五、車輛ト路面關係 六、交通車輛等ニ關スル各般ノ事項ニツキ學識、經驗アル大家ヲ委員ニ委囑シ昭和七、八年度ニ涉リ調査中ノ處客秋調査ヲ完了シタリ本調査ハ國際道路會議ニ本會ノ意見トシテ提出シタルモノナルモ一面本邦道路問題ニ關スル貴重ノ資料ナルヲ以テ敢テ之ヲ増刷シテ道路關係各位ノ清覽ニ供セントス

希望者ハ實費金貳圓添付至急左ニ申込ヲ請フ但臺灣樺太朝鮮關東廳管內ハ別ニ送費金三十五錢ヲ要ス

內務省構内

道路改良會

謹 賀 新 年

甲 戌 元 旦

ぜ ひ 本 年 も 國 産 品
下 記 の 御 採 用 を



◇ 營 業 種 目 ◇

土 木 工 事 及 各 種 鋪 裝 工 事 請 負
 ネ オ ソ リ デ チ ツ ト 製 造 及 販 賣
 混 凝 土 各 種 加 工 品 製 造 及 販 賣
 鑛 滓 パ ラ ス 並 ニ 各 種 碎 石 販 賣
 各 種 ア ス フ ァ ル ト 及 タ ー ル 販 賣
 特 許 ミ ク ニ 瀝 青 乳 劑 製 造 販 賣
 ミ ク ニ エ ラ ス タ イ ト 製 造 販 賣
 ア ス フ ァ ル ト 加 工 品 製 造 販 賣
 其 他 土 木 建 築 用 材 料 製 造 販 賣
 前 掲 各 號 ノ 附 帶 事 業 及 代 理 業

◇ 型 錄 進 呈 ◇

東 京 市 京 橋 區 京 橋 三 ノ 二 片 倉 ビ ル 内

日 本 ソ デ チ ツ ト 株 式 會 社

電 話 京 橋 (56) 自 三 一 六 一 三 至 一 三 七 六 專 用 五 三 一

大 阪 市 東 區 濱 九 ノ 〇 片 倉 所
 大 阪 出 張 所

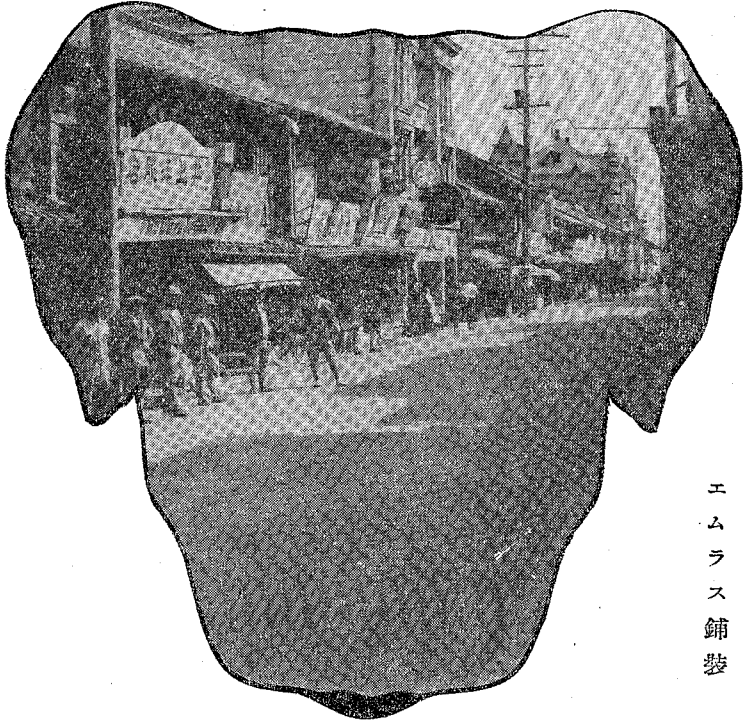
電 話 本 局 自 〇 三 六 四 〇 八 四 一 五 三 六 至 二 五

八 幡 市 枝 光 白 川 一 丁 目 鐵 製 所
 九 州 出 張 所

電 話 八 幡 一 三 五

謹賀新年

昭和九年正月元旦



佐賀縣唐津市
エムラス舗裝

瀝青乳劑スラム工裝舗道製造販賣
道舗裝工事請負

東京市向島區吾嬬町西四ノ二

エスラム道路工業株式會社

電話・墨田・二六三七番

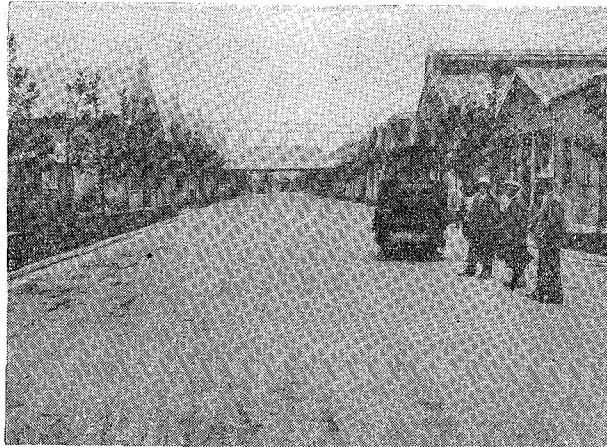
正 賀

◎ 瀝青乳劑

特 許



◎ アスカル



場行飛島中るせ成完の装鋪式層ニルカスマ

營業
科目

各種鋪裝工事請負
鋪裝材 アスカル
瀝青乳劑 製造販賣
一般土木建築工事請負

電話青山(36)四九七三・八一四八番

東邦工業合資會社

東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三

◎ 簡易鋪裝用アスファルト混凝土には加熱を要せざるアスカルをお奨めします
◎ エマルジョンマカダムには高級瀝青乳劑アスカルエキスをお使い下さい

謹賀新年

土木建築請負業

京 城 府 漢 江 通 一 支 店
 朝 鮮 支 店
 電話龍山四四〇・七七八

下 關 市 新 町 一 丁 目 一 二 五 七 支 店
 關 支 店
 電話下關三八五

福 岡 市 庄 新 川 通 三 ノ 一 九 九 支 店
 岡 出 張 所
 電話福岡四五六一

東 京 市 赤 坂 區 青 山 南 町 一 丁 目 一 番 地

株 式 會 社 間 組

電 話 青 山
 六六六三
 二二二〇
 六六六六
 七六五四

東 京 市 荏 原 區 大 崎 町 四 三 六 部
 機 械 部
 電話高輪一二七九

大 阪 市 北 區 中 ノ 島 三 丁 目 朝 日 ビル 支 店
 阪 支 店
 電話北四七〇〇

名 古 屋 市 中 區 仲 ノ 三 丁 目 二 五 支 店
 屋 出 張 所
 電話本局一六六九

謹賀新年

道路舗装の國民經濟價値が漸く認識されて來た。

福岡縣の如き經濟力の強大なる地方と青森縣の如き雪國に於て最著大

政府はこの好機に道路改良費に大削減を加へたる由之れ天の試鍊なり官民一同奮起の秋は來たれり

官人は宜しく道路の乾燥と路床の強力化を徹底的に即時斷行

民人は須らく砂利と瀝青(アスファルト)で砂利道維持費に及ばぬ安き舗装道路を造りて國難に備へよ

營業種目

- ニッポ乳劑製造販賣
- 日舗乳劑舗装工事請負
- 日舗加熱舗装工事請負
- 其他各種道路一般工事請負

日本道路舗装株式會社

專務取締役

馬 渡

操

東京市麴町區丸ノ内三丁目十番地

電話九ノ内(23)四、八二九番

四、九八二番

札幌出張所

北海道札幌市北一條東五丁目十番地

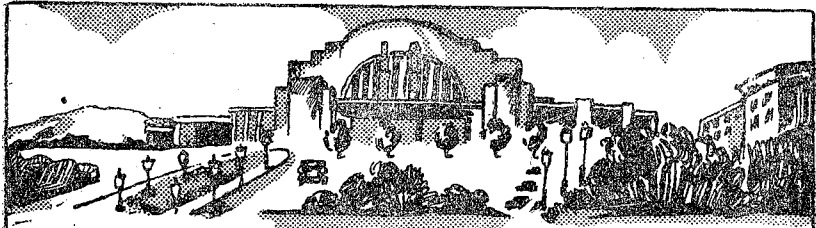
電話札幌區二九六一番

昭和九年

道路の改良

一月一日

第十六卷
第一號



言 頭 卷

我邦の現状を視るに政界の不浄、經濟の窮迫、生活の不安、外交の不振、國防の危機、思想の混沌、道德の頹廢等の暗黒面は依然として革まらない、癸酉の歳を送つて甲戌の新年を迎へたといへ國情に於て何等の變化はない、非常の時難は舊の如くである、否寧ろ深刻化せられて來た。而かも國民の一部には日米の葛藤を説き或は日露の衝突を豫想する者があつて何んとなく國民を以て一段の不安に導くものがある、焦燥の氣分にひき入るゝものがある、國防第一主義が強調せられて國民に軍國思想が瀰漫しつゝあるとの感がある、夫れで六畜十菊の憾があるも今日師範教育の改造が論議せられ、農村救濟の手段が研究せられ、中小工業者の保護が主張せられ、地方民負擔の輕減が唱道せらるゝのである、或る者は東せよ或者は西せよ或者は右せよ或者は左せよと、一般國民は其歸趣する所を知り難い心持がする。政治の官僚化は宇内の風潮なるかの説を聞くも一面憲政の常道は依然政黨政治に在るが故に吳越同舟を策する篤志家がある。夫れがと見れば政黨は今の時勢に於ては須らく解消すべきものであると天來語を高調する者がある、政黨は對立すべきものでなく天下一黨たるべしと自己陶醉語を語る者がある、飛行機も造られねばならぬ、潜水艇も作らねばならぬ、大平洋も守らねばならぬ、北滿も防がなければならぬ。常業は休んでも軍隊教練は怠つてはならぬ、作業服は修理に止めても青年團員のユニホームは新調するが急務である、内地米の騰價策を講ずると同時に鮮臺農民も保護せねばならぬ、自動車は有事の爲めに製作を奨励せねばならぬが重要道路の改良には財源を與ふるの餘地がないと指摘せらる。斯くも社會の渾沌状態は底止する見込がない、一人の立つて國民を指導する者ありとも思はれない、世は英雄を待望するも英雄の出る徴候すらも見られない、國民としての進軍に之が魁となり之が殿となる偉人物の出現は夢想に終るの外なきであらうが。第六十五回帝國議會は已に開かれた。丙政發展の事業費を犠牲と爲したる豫算案も審議せらるゝのである、一世の政治家を以て任ずる代議士諸子の行動や如何、吾等の注目を怠つてはならない所である。